

## 江戸川区内マンション協議会の今後の防災活動について

2017年度のリビュー

- ・ 防災メンバーとして協議会に監査役として参加
- ・ ホームページを作成し情報発信
- ・ 加入組合向けの防災アンケートを元に、アンケート結果や防災活動の課題を共有
- ・ 葛西のマンションで、防災コミュニティ導入について検討、実行段階は今後
- ・ 西葛西小学校の地域防災検討会の課題を共有

2018 基本骨子

江戸川区内マンション協議会で進めるマンション防災活動の進め方をまとめる

協議会の防災活動プラン（案）1) 目的

首都圏直下型地震に備えた防災マンションを江戸川区に増やす

2) 実現する姿

地域のマンションの防災を次のステージに進化させ、防災モデルマンションの取り組みが江戸川区にモデルとして広がっている

3) 防災モデルマンションとは

マンションに必要な防災体制の構築がされている（人材と推進組織）

被災した際に想定される必要な対応が取れるようになっている（行動計画と実践）

4) モデルづくりの計画 マンション生活継続計画 MLCP MALCA 連携

大規模震災発生後マンション住民が自助と共助で生活を継続するための行動計画

5) モデルプラン（案）

## 1. MLCP の普及啓発

大地震の再来が懸念されるなか、マンションの居住者と管理組合、管理会社、行政、専門家等の連携により、MLCPの作成・実施等を支援する体制を整え、実行する

## 2. 防災コミュニティ支援事業

防災の推進体制の立ち上げや運営など、住民とコミュニティづくりを支援

## 3. 認定資格制度の活用で人材育成

マンション防災を担う人材育成事業「マンション防災認定管理者講座」の普及促進  
MLCPの活動をマンションで実践できる人材を育成する

## 4. 防災マンション認定の取り組みを検討

マンションの防災力を適正に評価できる仕組みをつくることを目的とし、マンションの耐震構造や設備などのハード対策だけでなく、防災計画や備蓄品などのソフト対策と、防災訓練を通じた共助など居住者同士のコミュニティ形成のソフト対策を、適正に評価し、マンションの資産価値に貢献する活動を検討をMALCAと連携

## 5. 防災を通じた協議会の会員募集